

## 学校生活のルール（生徒向け）

～離れていても 心は繋がっている。今大切なことは一人一人が感染予防の意識をもつこと～

基本ルール	○大切な人だからこそ、距離を取る（ソーシャルディスタンスを意識する） ⇒ No密接
3密をなくす	○できる限り、人との接触を減らす、集団を作らない、近づかない ⇒ No密集 ○窓やドアは開放（気温や天候に応じて） ⇒ No密閉 ○大声を出さない（一人の大声が周りの人の声も大きくさせる）

### ◎学校生活全般について

- ①自宅で検温。発熱等の風邪症状や咳、だるさなど、体調不良であれば、無理をして登校しない。
- ②マスクを着用する。ただし、熱中症の恐れもあるので、水分補給をする。体育の授業では、先生の指示に従う。
- ③外から教室等に入る時、トイレの後、昼食前、清掃後は、流水と石鹸で手洗い・消毒を徹底する。ハンカチ・タオルを持参する。
- ④人との距離をこれまで以上にとるように心がけて（2mが目安）生活する。ソーシャルディスタンスの徹底。
- ⑤休憩時間等は、近距離での会話を控える。
- ⑥教室は常に空気が流れるように、エアコン使用時も廊下側・窓側を開けておく。授業の間の休憩時間は大きく開けて、換気する。（電源オンオフ・温度設定は、職員室で一括管理）
- ⑦昼食時は自席で前向きで食事を摂る。会話をしない。
- ⑧歯磨きは、周りの人に迷惑をかけないように気配りをしながら行う。
- ⑨自分のゴミを持ち帰る。マスク・ティッシュ等も持ち帰る。（教室のゴミ箱は撤去）
- ⑩ロッカーの使用も短時間で済ませ、人が密集しないようにする。
- ⑪体調不良になった場合、極力一人で保健室に行く。入室時に症状を伝え、発熱・咳・だるさがあれば、会議室に入室し、検温と問診。（対応の教職員は、フェイスマスク、カップ、ビニール手袋等を着用する場合もある）
- ⑫軽いケガ等以外は、原則保護者の迎えによる早退とする。
- ⑬抵抗力を高めるために、十分な睡眠、適度な運動、バランスの取れた食事を心がける。

### ◎スクールカウンセラーについて

- ①学校生活や学習などで不安や悩みなどがあれば、一人で抱えず、担任やスクールカウンセラーに相談する。

### ◎部活動について

- ①部活動は、1時間程度の活動が可能。
- ②部室の利用は、部室入室後5分以内に着替えを済ませ、退出する。
- ③着用していた衣類等は必ず持ち帰り、洗濯をする。
- ④用具の共用はできる限り避ける。
- ⑤用具使用後の消毒。
- ⑥接触するようなプレーはできる限り避ける。

### ◎委員会活動について

- ①会議は、放課後の空き教室で、人との間隔をとり換気をしながら会議を行う。
- ②活動は、人との間隔をとり、共用物は担当を決めて多数の人が使用しない。
- ③終了後は、机、椅子、使用したものを消毒する。

### ◎図書館の利用について

- ①放課後の開館は、16時までとする。
- ②図書館を利用する場合、入館前に手洗いをし、消毒をする。
- ③読書・自習等で利用する際は、間をあけて着席する。

### ◎視聴覚教室の利用について

- ①各机に1名で着席する。

### ◎進路資料室の利用について

- ①資料室の入室前に手洗い・消毒をする。
- ②求人票の閲覧は、3年学年室も利用できるので、20名以内で利用をする。

